

3月22日（金）14時からNPO法人グリーンテクノバンク主催の「初山別村・暮らしを支えるネットワーク研究会」を開催した。千歳科学技術大学小松川浩教授から「地域におけるICTを活用した教育支援の可能性と課題」と題した基調講演の後、初山別村橋本正己氏から「平成24年度事業実施概要」、株式会社恵和ビジネス志田雅章氏から「村内ネットワーク環境の構築と活用方向」、北海商科大学商学部細野昌和氏から「地域観光の活性化に向けたWi-Fi環境の利用と課題」が報告された。また、講師に加えて研究会会長北海道大学大学院農学研究院長南史男氏、同副会長地域農業研究所黒澤不二男氏、札幌学院大学経営学部／ITコーディネータ赤羽幸雄氏等が参加して過疎地におけるIT活用の取り組みの総括と到達点を踏まえた展望について意見交換が行われた。参加者は42名であった。

